鹿嶋市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム２０２５

１．目的

鹿嶋市耐震改修促進計画（以下「促進計画」という。）に定めた目標達成に向け，住宅所有者の経済的負担の軽減を図るとともに，住宅所有者等に対する意識啓発・制度周知，耐震改修事業者の技術力向上，一般市民への周知・普及等を図ることが重要です。

このため，鹿嶋市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム（以下「アクションプログラム」という。）では，毎年度，住宅耐震化に係る取り組みを位置づけ，その進捗状況を把握・評価するとともに，取り組みの充実・改善を図り，住宅の耐震化を強力に推進することを目的とします。

２．位置づけ

アクションプログラムは，促進計画「第３章　建築物の耐震化促進を図るための施策」に基づき策定する。

３．取組内容・目標・実績

	令和７年（2025年）度取組内容	令和７年度目標
計画	**■財政的支援** **１）木造住宅の耐震診断士派遣事業を実施します。** **２）木造住宅の耐震改修費に対する一部補助を実施します。**	・耐震診断士派遣戸数：5戸 ・耐震改修費補助戸数：1戸
	■普及啓発等 **１）住宅所有者に対する直接的な耐震化促進** ①旧耐震住宅所有者に啓発用のチラシを配布します。（令和７年度完了予定） **２）耐震診断実施者に対する耐震化促進** ①耐震診断結果報告時に耐震改修を促します。 ②耐震診断後，一定期間経過しても耐震改修を行っていない住宅所有者に対して，ダイレクトメール・電話等の方法により耐震改修を促します。 **３）改修事業者の技術力向上等** ①改修事業者の技術力向上に係る説明会等を実施します。（年１回以上） ②耐震改修事業者リストを作成して公表します。 **４）市民への周知普及** ①広報誌，ホームページ，FMラジオ等を通じて耐震改修の必要性について周知します。 ②一般住民を対象とした説明会，セミナー等を開催します。（年１回以上） ③パンフレットやチラシを作成して配布します。	**前年度（令和6年度）までの実績** **令和6年（2024年）度実績** ・耐震診断士派遣戸数：10戸 ・耐震改修費補助戸数：1戸 **令和5年（2023年）度実績** ・耐震診断士派遣戸数：10戸 ・耐震改修費補助戸数：1戸 **令和4年（2022年）度実績** ・耐震診断士派遣戸数：9戸 ・耐震改修費補助戸数：1戸 **令和3年（2021年）度以前の実績** ・耐震診断士派遣戸数：200戸 ・耐震改修費補助戸数：2戸

４．検証

	前年度（令和６年度）の取組実績	問題点
自己評価	１）・市街化区域の平井地区の48戸に対し戸別にダイレクトメールを送付 ２）・耐震診断結果報告時に補助制度を説明 ３）・耐震改修事業者向けの技術力向上講習会を県と合同で実施 ・耐震改修事業者リストを市ＨＰで公表 ４）・広報紙、ＨＰ、ＦＭカシマを通じて耐震改修の制度を周知 ・住宅の耐震化に係るブースを設置 ・補助制度を紹介するパンフレットを配布	・耐震診断の受診者数は増えたが、耐震改修工事の実施には至っていない。 **改善策** ・耐震診断の実施件数を増加させることにより、住宅の耐震性の現状を把握してもらう。 ・耐震診断時に実施するアンケート等により、耐震改修工事に対する補助のニーズを把握し、ニーズにあった補助金となるよう検討する。